

明日の地球のために……

役場では地球温暖化防止のための取り組みとして、4月から小野町地球温暖化対策実行計画をスタートさせました。皆さんも地球温暖化防止について、自分の身の周りで行えることを実践してみませんか。

小野町地球温暖化対策実行計画

計画目的

小野町の事務および事業の実施にあたっては、本計画に基づき温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けてさまざまな取り組みを行い、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とします。

対象範囲

小野町が行うすべての事務・事業および、すべての組織・施設が対象です。

対象とする課等名および施設名

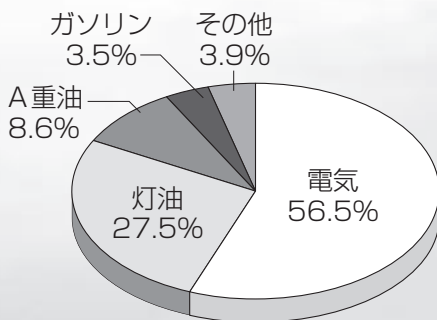
- 役場全課 役場庁舎
- 母子健康センター
- こまち交流館 少年柔道場
- 火葬場 町民トイレ
- 消防設備 たかむら荘
- 保健センター 児童公園
- 屋内ゲートボール場
- 湯沢地区活性化センター
- 湯沢体験農園管理施設
- 八反田浄水場 槻木内浄水場
- こまち浄水場 公民館
- 勤労青少年ホーム 文化の館
- 町民体育館 幼児教育施設
- 小・中学校
- 共同調理場(学校給食施設)

基準年度(平成21年度)の二酸化炭素排出量

対象とする施設における基準年度の二酸化炭素総排出量

区分	総排出量(kg-CO ₂)
二酸化炭素(CO ₂)	1,282,572

(環境省：温室効果ガス総排出量算定方法ガイドラインに基づく排出係数で算出)



要因別の排出状況

要因別では、電気の使用に伴って排出される二酸化炭素が全体の56.5%を占め、次いで灯油使用が27.5%、A重油8.6%、ガソリン3.5%、その他暖房使用の冬期間が排出量の最も多い時期となっています。

基準年度排出量(平成21年度)

二酸化炭素
(CO₂)

1,282,572 kg-CO₂

目標年度排出量(平成26年度)

二酸化炭素
(CO₂)

1,205,618 kg-CO₂

- 6%

削減目標

平成21年度を基準年として、計画期間の最終年度である平成26年度までに、二酸化炭素排出量を6%削減することを目指します。